＜各区訓練例＞

**① 区や支区での安否確認方法や、避難場所などの確認**

　 　⇒隣組での避難場所や安否確認、区の避難場所までの経路の確認、支区ごとの安否確認などを行う。

**② 支え合い台帳による避難行動要支援者の避難方法の確認**

　 　⇒個人情報に注意：区内の避難行動要支援者（高齢者などで一人で避難できない方たち）の確認、避難方法など）

**③ ハザードマップで土砂災害警戒区域や浸水想定区域の確認**

　　　　 　⇒自分たちの区にどんな被害が想定されているかを確認する。

**④ 区内危険個所などの検討**

　 　⇒（区内で過去にあった被害か所など確認し、避難経路などに反映させる）

**⑤ 広域避難所までの避難方法、避難経路の確認**

　　 ⇒田中・滋野・祢津・和の４小学校及び東部中・北御牧中学校が最初に開設する避難所になることから、直近の広域避難所の確認、避難経路の確認、車両の確認など

**⑥ 消火器、消火栓取扱い訓練**

　　　　　　⇒消防団を中心に水消火器を使った消火訓練など　※２

**⑦令和２年度長野県総合防災訓練ＤＶＤの活用（R3年1月配布）**

　 ⇒東御市を会場に行われた県の防災訓練の様子を収めたＤＶＤです。各区へ配布しておりますが、区役員や区民の皆さんで一緒にご視聴いただき、避難所の開設や運営など、各区の避難訓練の取り組みの参考としてご活用ください。

　　　　　※見当たらない場合は事務局までご連絡ください。

※１　令和７年度、市からの非常食の配布は『北御牧地区』になります。

※２　AED取扱い訓練及び消火訓練（水消火器の使用）は事前に東御消防署に問い合わせをお願いします。